

授業科目名・形態	介護の基本Ⅱ	講義	必修・選択の別	選択	
担当者氏名	工藤 久	開講期	1年後期	単位数	2

### 【授業の主題】

「尊厳の保持」「自立支援」という新しい介護の考え方を理解するとともに、「介護を必要とする人」を生活の観点から捉えること、また、介護における安全やチームケア等について理解するための学習とする。

介護実践の基本的姿勢である尊厳を支える介護、自立に向けた介護について、ノーマライゼーションやICF（国際生活機能分類）の考え方を援用して理解することを内容とする。

### 【到達目標】

- 1) 尊厳を支える介護として QOL やノーマライゼーションの理論を理解する。
- 2) 介護業務を行うにあたって、利用者の主体性や自立の重要性を理解する。
- 3) ICF の考え方や視点に基づく利用者のアセスメントを実践できるようにすることである。

### 【授業計画・内容】

- 第1回 QOL の考え方
- 第2回 ノーマライゼーションの考え方とその実現について
- 第3回 利用者主体について
- 第4回 利用者主体の実現について
- 第5回 自立・自律の考え方
- 第6回 自己決定・自己選択について
- 第7回 自立支援について
- 第8回 自立支援の具体的展開（1）
- 第9回 自立支援の具体的展開（2）
- 第10回 生活意欲への働きかけ
- 第11回 エンパワメントとは
- 第12回 個別ケアとは
- 第13回 個別ケアの実現について
- 第14回 個別ケアの具体的展開（1）
- 第15回 個別ケアの具体的展開（2）

### 【授業実施方法】

講義形式で行う。

### 【授業準備】

教科書を事前に確認し、わからない語句などは専門書や辞典などで調べておくこと。

【主な関連する科目】 社会福祉概論、高齢者福祉論、障害者福祉論、認知症ケア論、日常生活支援技術

### 【教科書等】

新・介護福祉士養成講座 介護の基本Ⅰ（第3版）中央法規出版（株）

### 【参考文献】

- ・黒澤貞夫，人間科学的生活支援論，ミネルヴァ書房

### 【成績評価方法】

筆記試験 60%、小テスト 30%、平常点 10%により総合的に評価する。

### 【学生へのメッセージ】

介護について何かしら問題意識をもって臨んでいただきたい。予習復習をしてください。